



オレンターノPRESS



特集

これが **2020** SEASON **J3** 対戦する **18チーム** だ!





F C岐阜後援会

会長 岸野 吉晃

Yoshiaki Kishino

F C岐阜 後援会員の皆様へ

昨年は、本当に厳しいシーズンとなりました。振り返ってみますと、2月の開幕戦はホームでモンテディオ山形に2-0で快勝し、その後の4試合も2勝1敗1分けと好調なスタートを切ることができました。しかし、5月のツエーゲン金沢戦に負けて以降、8連敗を喫し、その後の順位はシーズン終了まで、最下位から浮上することは出来ませんでした。

そんな中、最後の最後まで諦めず、熱い声援を送って頂いた後援会の皆様には、心より厚く御礼申し上げます。

残念ながら、今シーズンはJ3で戦うこととなります。下のカテゴリーとは言え、今年の戦いも決して楽ではないと思います。もう一度、12年前のJリーグ参入時の原点に戻り、チームの目指すべき理念を明確にして、「新生FC岐阜」を作り直してほしいと思います。FC岐阜は、地域の活性化にはなくてはならない存在です。FC岐阜が強くなければ、岐阜の街は元気になりません。シートが決まったときの弾けるような大歓声、ホイッスルの音とともに勝利が決まった瞬間の割れるような拍手喝采など、再び岐阜県民に大きな喜びと感動を与えてくれるチームに、生まれ変わってほしいと思います。

昨年のラグビー日本代表の活躍に象徴される「ワンチーム」を合言葉に、チームと後援会も一丸となって新たなスタートを切りたいと願っています。今シーズンも、引き続き、皆様のご支援を宜しくお願いいたします。



株式会社 岐阜フットボールクラブ

代表取締役社長 宮田 博之

Hiroyuki Miyata

J2昇格に向けて ”I CH I G A N” “一Fight together”

昨シーズン中は皆様に心配ばかりをおかけして、J3降格となりましたことを誠に申し訳なく思っています。

今シーズンからは、今までのチーム状況を打破して、精神的にも肉体的にもよりタフなチーム、二丸となって90分戦い抜ける強靱なチームづくりを行なって、まずはJ2への1年での復帰を目指します。

そのために、得点力のある攻撃的なチームであると共に攻守切替の早いチームづくりを目指して、様々な基本、テクニック、チームプレイを情熱を持って指導されるゼムノビッチ・ストラブコ氏を招聘することができました。

昨シーズンの悔しさを昇格で喜べるよう引き続き頑張ってくれる選手たちと、それを達成するために加わってくれた新加入選手たちと新コーチ陣が、1月、2月の練習やキャンプにしっかりと取り組んで、3月7日からのシーズンを一丸で頑張ってください。

それに合わせて岐阜市北西部運動公園の練習施設の拡充が完成し、今後チームが集中して練習が出来るようになったことは非常に大きな力となり、岐阜市様には感謝の限りです。

ゼムさん(ゼムノビッチ監督の愛称)はサッカー強豪国のセルビア共和国(旧ユーゴスラビア)出身で、お国の二部リーグでも日本のJリーグでも様々な優勝歴があり、その後も日本で幅広く指導活動を行って来られました。在日25年で通訳なしで流暢な日本語で話し指導でき、日本人の心、文化もよく理解されており、J2に1年で昇格するためには全ての関係者が一丸となって戦うことが大切と強調しています。

J3からの再出発に当たっては、そのスローガンをチームもファン・サポーターも、スポンサー、ホームタウンも一丸で戦うように「I CH I G A N “一Fight together”としました。

どうか後援会の皆さまもチームと一緒に「I CH I G A N」となって戦って、素晴らしい2020年の昇格を勝ち取るよう、ご支援、ご声援をよろしくお願い申し上げます。



2020 SEASON FC GIFU TOP TEAM

GK

1 岡本 享也
183cm / 79kg 前所属：日本大学
Michiya OKAMOTO
1986.6.16

21 原田 祐輔
180cm / 73kg 前所属：ホーセ(ドイツ)
Yusuke HARADA
1991.6.17

29 パク ソンス
192cm / 77kg 前所属：愛媛FC
Seongsu PARK
1996.5.12

31 松本 拓也
184cm / 80kg 前所属：フラッグシップ
Takuya MATSUMOTO
1989.2.6

DF

2 橋本 和
181cm / 72kg 前所属：ヴィッセル神戸
Wataru HASHIMOTO
1986.6.14

3 竹田 忠嗣
178cm / 74kg 前所属：フジファ/岡山
Tadashi TAKEDA
1986.7.27

4 甲斐 健太郎
181cm / 66kg 前所属：ガイナレ鳥取
Kentaro KAI
1994.1.11

14 会津 雄生
188cm / 83kg 前所属：筑波大学
Yuki AIZU
1986.8.1

17 藤谷 匠
184cm / 73kg 前所属：神戸学院大学
Takumi FUJITANI
1995.12.6

22 柳澤 亘
178cm / 70kg 前所属：順天堂大学
Ko YANAGISAWA
1996.6.28

25 橋口 拓哉
190cm / 85kg 前所属：テグジャ/ロイヤル
Takuya HASHIGUCHI
1994.9.27

27 イヨハ 理ヘンリー
181cm / 73kg 前所属：サンフレッチェ広島
Osamu Henry IYOH
1998.6.23

33 北谷 史孝
180cm / 72kg 前所属：V-ファーレン長崎
Fumitaka KITATANI
1995.8.16

MF

6 三島 颯平
176cm / 72kg 前所属：中央大学
Shohei MISHIMA
1995.11.26

8 中島 賢星
180cm / 73kg 前所属：横浜F・マリノス
Kensei NAKASHIMA
1996.8.23

10 川西 翔太
177cm / 73kg 前所属：大分トリニータ
Shota KAWANISHI
1988.10.28

19 長倉 颯
177cm / 73kg 前所属：法政大学
Hayate NAGAKURA
1996.4.29

23 大西 遼太郎
178cm / 74kg 前所属：法政大学
Ryotaro ONISHI
1997.11.24

26 ハム ヨンジュン
174cm / 65kg 前所属：OPEN CYBER University (韓国)
YeongJun HAM
1997.8.4

28 永島 悠史
170cm / 62kg 前所属：京都サンガF.C.
Yushi NAGASHIMA
1996.7.12

30 キム ホ
173cm / 70kg 前所属：高麗大学 (韓国)
Ho KIM
1998.3.15

FW

7 村田 透馬
173cm / 64kg 前所属：興國高校
Toma MURATA
2000.7.22

9 高崎 寛之
183cm / 78kg 前所属：松本山雅FC
Hiroyuki TAKASAKI
1986.3.17

11 前田 遼一
183cm / 78kg 前所属：FC東京
Ryoichi MAEDA
1991.10.9

15 町田 プライト
173cm / 80kg 前所属：JAPANサッカーカレッジ
Bright MACHIDA
1996.10.23

16 富樫 佑太
173cm / 68kg 前所属：FC琉球
Yuta TOGASHI
1995.12.18

18 石川 大地
178cm / 73kg 前所属：アスルク/ロソフ
Daichi ISHIKAWA
1996.2.22

24 粟飯原 尚平
178cm / 75kg 前所属：近畿大学
Shohei AIHARA
1996.5.26

記者の目 Reporter's eyes

2019シーズンを総括して

12年間J2で戦い続けたFC岐阜。監督交代や積極的な補強もあらず、クラブ史上初めてのJ3降格が決定しました。降格の要因は多くありますが、今季だけではなく12年間で捉えた時にも課題が山積みになっている印象です。今回の降格を機に、クラブの課題を見つめ直す必要があるのではないのでしょうか。

「ボタンをつすつ掛っ違えている。」退任した北野誠前監督はクラブを取り巻く状況について厳しい言葉で指摘しました。日々場所が変わる練習場、年間を通して使用できないクラブハウス、毎年変わる選手層……。12年間で度も勝ち越したシーズンは無く、かろう



▲第41節甲府戦終了直後、厳しい表情を浮かべる主将阿部選手(右)



▲第41節甲府戦、同点ゴールを決めてサポーターにアピールするFW川西選手



▲最終節を大敗で終え、引き上げる北野監督と岐阜イレブン



▲第42節東京V戦、コーナーキックで空中で競り合うFW前田選手(中央)

じてJ2に残留できる状況が続き、「岐阜スタイル」が形成されることは残念ながら乏しかった印象です。かつての経営危機を脱した今、クラブをより強くするための支援や運営の方法を、クラブはもちろんのこと、スポンサーや行政、サポーターも考えることが重要です。

1年でのJ2復帰は困難な道です。しかし、より支援の輪が広がりさらに県民クラブとしてこの岐阜県にさらに根付かせるため、苦しいときこそクラブを支えることが大切です。ともに苦難を乗り越え、再昇格、そしてその先のJ1へ今から再スタートを切りましょう。

岐阜新聞社 編集局報道部 湯浅裕作 記者

2020 SEASON 新加入選手

J2に昇格できるように、岐阜の為に頑張ります。

9 FW 高崎 寛之
Hiroyuki TAKASAKI

出身地: 茨城県
ニックネーム: ヒロ

年	クラブ	出場	得点
2008-2011	浦和レッドダイヤモンズ	22	(3)
2009	→水戸ホーリーホック(loan)	46	(19)
2012	→ファン・アール・ヘーグ	27	(5)
2013-2014	徳島ヴォルティス	55	(9)
2015-2016	鹿島アントラーズ	13	(0)
2015	→モンテディオ山形(loan)	9	(0)
2016	→松本山雅FC(loan)	37	(16)
2017-2019	松本山雅FC	82	(26)



岐阜の力になれるよう頑張るので応援よろしくお願いします。

2 DF 橋本 和
Wataru HASHIMOTO

出身地: 滋賀県
ニックネーム: ワタル

年	クラブ	出場	得点
2009-2014	柏レイソル	139	(5)
2015-2016	→浦和レッドダイヤモンズ	7	(0)
2016	→ヴィッセル神戸(loan)	14	(0)
2017-2020	ヴィッセル神戸	31	(1)



昇格に向けて頑張りますので応援よろしくお願いします。

J2昇格のため、全力で勝利を掴みにいきます。



15 FW 町田 ブライト
Bright MACHIDA

出身地: 東京都
ニックネーム: ブラ

クラブの目標を達成する為に、自分の出来ることをやり1年でJ2に昇格できるように頑張ります。

31 GK 松本 拓也
Takuya MATSUMOTO

出身地: 静岡県
ニックネーム: マツ

年	クラブ	出場	得点
2009-2012	湘南ベルマーレ	2	(0)
2011	→川崎フロンターレ(loan)	0	(0)
2013-2014	キヤクワント北九州	2	(0)
2015-2019	ブラウブリック秋田	130	(0)



優勝と昇格出来るように頑張ります!



29 GK パク ソンス
Seongsu PARK

出身地: 大韓民国
ニックネーム: ソンス

年	クラブ	出場	得点
2015-	愛媛FC	41	(0)



監督 **ゼムノビッチ**
ズドラブコ
Zdravko Zemunovic

出身地: ユーゴスラビア



25 DF 橋口 拓哉
Takuya HASHIGUCHI

出身地: 宮崎県
ニックネーム: ハッシー

年	クラブ	出場	得点
2017-2019	柏レイソル	0	(0)
2018	→FC町田ゼルビア(loan)	1	(0)
2019	→テゲバジャーロ宮崎(loan)	10	(2)

今シーズンサポーターの皆さんとICHIGANとなって昇格に向けて頑張っていきます!共に戦いましょう!

30 MF キム ホ
Ho KIM

出身地: 大韓民国
ニックネーム: ホ



試合に出て岐阜の優勝、J2昇格に貢献します!

23 MF 大西 遼太郎
Ryotaro ONISHI

出身地: 静岡県
ニックネーム: リョータロー



西村 知穂さんと 営業部部长 浅本 陽一さん

法人会員企業紹介

株式会社エフエム岐阜

本 社 〒503-8580 岐阜県大垣市小野4丁目35番地10302
東京支社 〒100-0083 東京都千代田区麹町1丁目8番地JFNセンター

FC岐阜とともに歩む夢への道 (Road to Dream)

FM岐阜 『FC岐阜 Road to Dream』 パーソナリティ・西村知穂さん

社会人リーグからFM岐阜へ

西村さん 15年も前の話。2時間半の朝のワイド番組のパーソナリティを務め、5分ほどのショートコーナーでFC岐阜の試合結果などを伝えたのがFC岐阜サッカーとの関わりのはまりです。2011年4月から始まった『FC岐阜Step by Radio (ステップバイレイディオ)』は、ワイド番組内の5分のコーナーから30分の1本の番組へと生まれ変わり誕生した番組です。そして2016年4月からは、「夢」ということを盛り込んで『FC岐阜 Road to Dream』という、よりステップアップした番組になりました。私たちがFC岐阜とともに成長してきたといえるでしょうね。

FC岐阜に最も近く、サポーターとの距離も限りなく近く...



西村さん 番組内のショートコーナーでFC岐阜と関わるようになったのが、それまでご縁も関心もなかったサッカーと関わるきっかけとなりました。FC岐阜の練習や試合を見学し、番組で選手たちと接する機会を重ね、今では番組のパーソナリティというだけでなく、プライベートでも旅行も兼ねてアウェー観戦にいったりと、どっぷりFC岐阜の魅力にはまっています。選手たちには、「私たちがいつもサポートしているよ」ということをサポーターを代表して伝える立場かなと思っています。ホームゲームにはよく応援に行きますが、サポーター同士でFC岐阜談議に花を咲かせたりもしています。FC岐阜との関わりが、すっかり生活の一部になりました。

パーソナリティだからJ2J3昇格をJ1J2

西村さん 毎回番組に臨むにあたって、準備が一番大事だと思っています。この番組でしか聞けない情報を引き出すという任務を背負っていると感じています。練習を見に行っても、控えの選手など、一人一人の選手の動きに注目しています。これまで表に出る機会がありませんでしたが、今後はもっと表に出たいです。FC岐阜から移籍した選手たちが全国各地で活躍しています。今でもメッセージを送ってもらったり、各地の放送局と同時収録につながったり、ラジオ放送ならではのつながりが広がっていくのもうれしいですね。

西村さんとは昔からのビジネスパートナー

浅本部長 この番組と一緒に立ち上げてきましたが、前身の番組から数えると、今や西村がエフエム岐阜の中ではFC岐阜応援歴が一番長くなりました。クラブ内でも、どのスタッフよりも最古参となっています。西村はそのパーソナリティとしてのスキルだけでなく、プライベートでも熱心にFC岐阜を応援しており、それゆえに出てくる言葉には愛がこもっているといつも感じています。番組を通して、そのFC岐阜愛を広げ、スタジアムに足を運んでもらえる人が増えるような魅力ある番組作りを今後していきたいと思っています。



商号/株式会社エフエム岐阜 愛称/FM Gifu (フエムギフ) 設立/平成25年8月1日 開局/平成26年3月1日

FM Gifu
FC岐阜 Road to Dream
毎週土曜日 ひる 12:00~12:30 オンエア
DJ. 西村 知穂さん

これが 2020 SEASON J3 対戦する18チームだ!

2020 J3 TEAM PROFILE

2020シーズン 初めての舞台となるJ3リーグ! 全19チームとなったJ3は、J2リーグから我らFC岐阜と鹿児島ユナイテッド、日本フットボールリーグ(JFL)からはFC今治が参戦! 2019シーズンのスタッツ分析と「ぎふマガ!」のライター 後藤 勝 氏の分析は必読! 1年での昇格に向け、ICHIGANとなり2020シーズンを戦っていきましょう!

SC相模原 (神奈川県) ホームスタジアム: 相模原ギオンスタジアム 監督: 三浦 文丈

岐阜の顔だった守護神ピクトルの獲得が補強の目玉。JFLとJ2で二桁得点を4シーズンも記録している清原翔平、横浜FM育成組織出身の和田昌士や水戸で実績のある三島康平など前線の補強も抜かりなく、手強い相手となる。

2019 SEASON 15位 主なSYSTEM 3-4-2-1

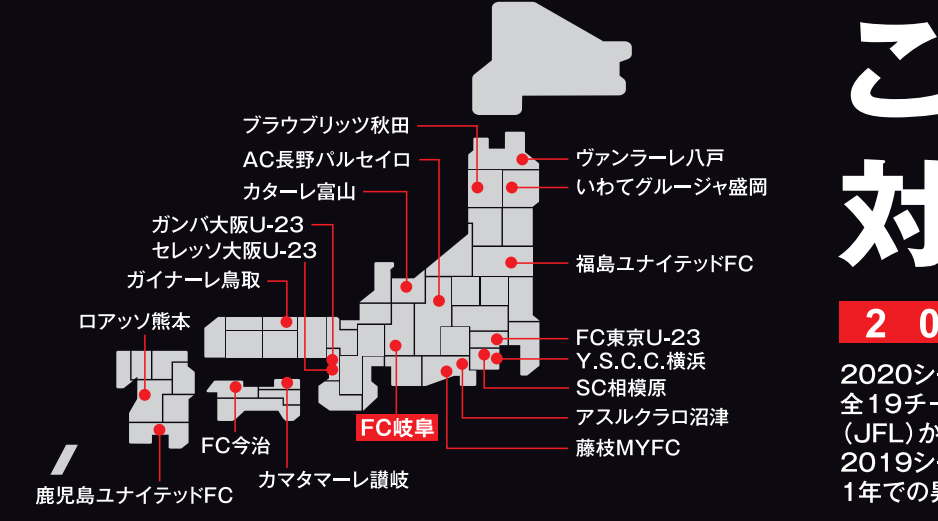
勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
38	10	8	16	36	45	-9

ヴァンラーレ八戸 (青森県) ホームスタジアム: 多賀多目的運動場 (天然芝・プライフーズスタジアム) 監督: 中口 雅史

チーム最多11得点の上形洋介は残留したが10得点の三田尚希が長野へと流出。昨季JFLで16得点を挙げた安藤翼らを補強した。JFL最強の企業チームだったSAGAWA SHIGA FCの元名将・中口雅史監督を招き上位を狙う。

2019 SEASON 10位 主なSYSTEM 3-4-2-1

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
48	14	6	14	49	42	7



FC東京U-23 (東京都) ホームスタジアム: 味の素フィールド西が丘 監督: 長澤 徹

FC東京は日頃、トップチームの選手が全員いっしょに練習し、週末にJ1とJ3のメンバーを振り分けるシステム、したがってU-23の顔ぶれは一定しない。U-18の選手が主体のときは連携がよくなりかえて強くなることも。

2019 SEASON 16位 主なSYSTEM 4-4-2

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
36	9	9	16	43	52	-9

福島ユナイテッドFC (福島県) ホームスタジアム: とうほう・みんなのスタジアム (県営あづま陸上競技場) 監督: 松田 岳夫

輪笠祐士、武嶋、星広太といった主力が他のJ3クラブに移籍。しかしこれを補う中盤からの補強がなく、苦しいスタートが予想される。育成、女子、下部カテゴリーを熟知する松田岳夫監督と10番橋本拓門の残留が支え。

2019 SEASON 11位 主なSYSTEM 4-4-2

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
43	13	4	17	45	53	-8

セレッソ大阪U-23 (大阪府) ホームスタジアム: ヤンマースタジアム長居 監督: 村田 一弘

“SAKURA NEXT”という愛称を持ち、トップチームとは別の存在として扱われるセレッソ大阪の育成チーム。村田一弘U-23監督以下6人の専任スタッフが若手を育て上げる。藤尾翔太など昇格組がどこまで伸びるかに期待。

2019 SEASON 6位 主なSYSTEM 4-4-2

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
52	16	4	14	49	56	-7

鹿児島ユナイテッドFC (鹿児島県) ホームスタジアム: 白波スタジアム (県立鴨池陸上競技場) 監督: 金鐘成

岐阜と同時にJ3へと降格してきた鹿児島の狙いはJ2復帰。琉球で昇格経験のある金鐘成監督との契約を継続、再起を図る。藤原広太郎、青山直晃という著名DFを獲得して守備を強化、攻撃に専念できそうな戦力を整えた。

2019 SEASON 21位 主なSYSTEM 4-2-3-1

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
40	11	7	24	41	73	-32

ガンバ大阪U-23 (大阪府) ホームスタジアム: パナソニックスタジアム吹田 監督: 森下 仁志

昨年、食野亮太郎をはじめ多くの優秀な才能を開花させたガンバ大阪のセカンドチーム。森下仁志U-23監督、佐野智之U-23GKコーチが継続して任にあたり指導体制は万全。若い選手の成長次第ではおそるべき相手となる。

2019 SEASON 17位 主なSYSTEM 4-4-2

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
35	9	8	17	54	55	-1

アスルクラロ沼津 (静岡県) ホームスタジアム: 愛鷹広域公園多目的競技場 監督: 今井 雅隆

昨年、石川大地が半年間期限付きで移籍していた沼津はJFLヴィアティン三重からMF藤藤誠司、東京Vから期限付きで安在達弥を獲得、今井雅隆監督が就任して新たなステージへ。染矢一樹、伊東輝悦、中山雅史は契約更新。

2019 SEASON 12位 主なSYSTEM 4-4-2

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
39	11	6	17	35	43	-8

ガイナレ鳥取 (鳥取県) ホームスタジアム: とりぎんバードスタジアム 監督: 高木 理己

大木武氏とも縁の深い高木理己監督が統括。しかしその指揮官が能力を開花させた昨年11得点の林誠道が今治に奪われたのは痛い。大育成組織出身の坂井大将、湘南から育成期限付きで獲得の新井光を育て上を狙いたい。

2019 SEASON 7位 主なSYSTEM 3-4-2-1

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
50	14	8	12	49	59	-10

藤枝MYFC (静岡県) ホームスタジアム: 藤枝総合運動公園サッカー場 監督: 石崎 信弘

J2ライセンスこそ所持していないものの、石崎信弘監督を招聘して昇格チームと同等の強さを持つに至った。養父雄仁や成岡翔七という大物の引退はあっても、栃木からMF枝村匠馬とDF久富良輔を獲得、欠点は見当たらない。

2019 SEASON 3位 主なSYSTEM 3-3-2-2

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
63	18	9	7	42	31	11

いわてグルージャ盛岡 (岩手県) ホームスタジアム: いわぎんスタジアム 監督: 秋田 豊

大手英会話学校NOVAの傘下となり、またロシアドルトムントとパートナーシップを締結。大型クラブ化に乗り出した。指揮官は京都などを率いた秋田豊。磐田からJ1級のDF森下俊を迎え、昨季63失点の守備を整備する。

2019 SEASON 18位 主なSYSTEM 3-4-2-1

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
26	7	5	22	36	63	-27

Y.S.C.C.横浜 (神奈川県) ホームスタジアム: ニッパツ三ツ沢球技場 監督: シュタルフ・悠紀リヒャルト

中盤の要だった奥田晃也と河野諒祐が揃ってJ2水戸に移籍。さらに昨季15得点の進昂平と13得点の浅川準も引き抜きに遭い、顔ぶれは大きく変わる。だが後列から次々に飛び出す超攻撃的なスタイルは継続されるだろう。

2019 SEASON 13位 主なSYSTEM 4-3-1-2

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
39	12	3	19	53	65	-12

ブラウブリッツ秋田 (秋田県) ホームスタジアム: ニュースタジアム 監督: 吉田 謙

GK松本拓也と太田渉GKコーチを岐阜に引き抜かれると、相模原からGK田中雄大を獲得。FC東京育成組織出身の福島MF輪笠祐士を含め積極的にJリーガーを補強、チーム内得点王の中村亮太も残留させて中位脱却を図る。

2019 SEASON 8位 主なSYSTEM 3-4-2-1

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
49	13	10	11	45	35	10

カターレ富山 (富山県) ホームスタジアム: 富山県総合運動公園陸上競技場 監督: 安達 亮

昨季4位となったことからわかるようにレベルの高い選手が集まる強豪。福島から15得点のFW武嶋、愛媛からJ2で豊富な実績を持つDF林堂真を獲得してさらに隙がなくなった。平均シュート数リーグ1位の攻撃は脅威。

2019 SEASON 4位 主なSYSTEM 4-4-2

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
58	16	10	8	54	31	23

FC今治 (愛媛県) ホームスタジアム: ありがとうサービス。夢スタジアム 監督: リュイス・プラナグマ・ラモス

岡田武史氏がオーナーであるクラブとして有名な今治がついにJ3へと上がってきた。ただ小野剛監督が退任し、強烈なプレッシングサッカーが継続されるかは不透明だ。鳥取から補強した昨年11得点の林誠道の存在は心強い。

2019 SEASON JFL 3位

カマタマーレ讃岐 (香川県) ホームスタジアム: Pikarasスタジアム (香川県丸亀競技場) 監督: 望月 一仁

磐田や愛媛などで多くの経験を重ねてきた望月一仁監督が今季から指揮を執る。良輔と徹也の木島兄弟、我那覇和樹ほか多くのビッグネームが去り、横浜FMから期限付き移籍のブラウン・ノア賢信など若手の成長に期待。

2019 SEASON 14位 主なSYSTEM 4-1-4-1

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
39	10	9	15	33	49	-16

AC長野パルセイロ (長野県) ホームスタジアム: 長野 Uスタジアム 監督: 横山 雄次

明神智和と宇野沢祐汰の引退もあり大量20人の選手が離脱した。主力では34試合出場の上三陽輔が秋田へ移籍。しかし10番東浩史とサイドバックの内田恭兵が残留、中堅と若手の補強組とともにまともなレベルに決って侮れない。

2019 SEASON 9位 主なSYSTEM 3-4-2-1

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
49	13	10	11	35	34	1

ロアソン熊本 (熊本県) ホームスタジアム: えがお健康スタジアム 監督: 大木 武

大木武氏が新監督に就任、甲府や岐阜で取り組んできた独自のサッカーを浸透させ、J2昇格を狙う。大卒や育成組織からの昇格組が多い新加入選手を鍛え、戦力化していれば、選手の格付け以上の強さを発揮する可能性も。

2019 SEASON 5位 主なSYSTEM 4-4-2

勝点	勝	分	負	得点	失点	得失点
57	16	9	9	45	39	6

地域貢献活動

2019シーズンはFC岐阜にとっても悔しいシーズンとなりました。

チーム成績としてはJ2リーグ最下位となってしまいました。が、この1年でFC岐阜が積み重ねてきたホームタウン活動(地域貢献活動)は600回以上となっており、Jリーグ全体でも上位の実施回数となっています。

「1年でのJ2復帰」を目標にクラブが丸となって様々な取り組みを実施していきます。ホームタウン活動(地域貢献活動)についても、引き続き「ぎふを元気に」「ぎふが元気に」を目指して、岐阜県内各地でより多くの方と触れ合えるように取り組んでいきます。

こんな活動をしています!

「サッカー教室」では、子どもが対象の教室から親子で参加できる教室など、いろいろな世代が参加できます。また、トップチームの選手が教室に参加することで子ども達にとって思い出に残る体験を提供しています。福祉施設等での「体操教室」では、ボールを蹴る動作を取り入れるなどサッカークラブらしい体操で健康維持に貢献しています。「イベント出展」では、自治体や商店街などが開催するイベントでキックターゲットなどアトラクションを出展しイベントを盛り上げる活動を行っています。



キックターゲット



サッカー教室

新たな取組みとして、地域の課題や共通のテーマに対し地域行政・学校などと連携して取り組む社会連携活動(通称「シャレン」)にも今後取り組んでいきます。ぜひ、FC岐阜に依頼したいことや一緒に取り組みたいことがありましたら、お気軽にお声がけください。

FC岐阜ホームタウン活動担当：058-233-1681

後援会からのお知らせ

FC GIFU SUPPORT ASSOCIATION INFORMATION

2020 FC岐阜後援会 会員募集中



©NORICO/Orentano

個人会員

年会費 1口 5,000円 (複数口可)

法人会員

年会費 1口 30,000円 (複数口可)

入会受付 ~2020年9月末まで

会員特典

(1口につき)

個人会員

- **会員証の発行** ※個人で複数口入会の場合、会員証は1枚となります。(ホームゲーム招待券2枚付<メイン自由席招待券>) ※ご利用を制限させていただく場合がございます。
- **会報誌オレンターノPRESS発行** (郵送)
- **後援会オリジナル企画** (アウェイオレンターノツアー) への参加
- **FC岐阜ホームゲーム・オフィシャルグッズ売店でのグッズ購入が5%割引!** ※一部対象外商品あり
- **ホームゲーム観戦チケット料金の割引** ※当日券を前売券価格で購入できます。※小中高・学生は対象外となります。※他の割引制度との併用はできません。※上限2枚となりますのでご了承ください。
- **後援会オリジナル「ハンカチ」を進呈** NEW

2020シーズンシートを

「**オーナー・会員継続プライス**」で購入可能 限定
 限定条件：後援会での購入受付は出来ません。シーズンシートをお求めの方は申込用紙に必要事項を記入し、対面・FAXにてご購入下さい。(2019 FC岐阜後援会個人会員に限る)

法人会員

- **オレンターノ岐阜サポートポスター2枚進呈**
- **ホームゲーム招待券5枚進呈** (メイン自由席招待券) ※ご利用を制限させていただく場合がございます。
- **会報誌オレンターノPRESS発行** (郵送)
- **スタジアム看板、ホームページへの貴社名の掲載**
- **後援会オリジナル「タペストリー」を進呈** NEW

読者プレゼント

FC岐阜公式グッズ(3点セット) 5名様



FC岐阜オリジナル枰



2020岐阜県民手帳



ペットボトルホルダー

【応募締切】令和2年3月31日(火) 当日消印有効
 ※当選発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

読者プレゼントの応募方法

郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・後援会会員番号(2019シーズン)もしくは法人会員名・本誌のご感想・ご意見をご記入の上、ハガキ・FAX、メールでご応募ください。

※ご応募のため、ご記入いただきました個人情報はFC岐阜後援会が適切に管理し、本誌に関わる応募業務にのみ使用させていただきます。その他の業務に転用することはありません。

2020 FC GIFU GAME SCHEDULE

節	開催日	キックオフ時間	対戦チーム	節	開催日	キックオフ時間	対戦チーム
1	3/7(土)	15:00	AC長野パルセイロ	20	8/15(土)	18:00	SC相模原
2	3/15(日)	13:00	SC相模原	21	8/22(土)	19:00	ガイナレ鳥取
3	3/22(日)	14:00	FC東京U-23	22	8/29(土)・30(日)		試合なし
4	3/29(日)	13:00	ヴァンラーレ八戸	23	9/5(土)	18:00	藤枝MYFC
5	4/4(土)	14:00	ブラウブリッツ秋田	24	9/13(日)	未定	ガンバ大阪U-23
6	4/12(日)	14:00	アスクラロ沼津	25	9/19(土)	未定	いわてグルージャ盛岡
7	4/25(土)	13:00	藤枝MYFC	26	9/22(火・祝)	未定	福島ユナイテッドFC
8	5/3(日・祝)	18:00	FC今治	27	9/27(日)	未定	FC東京U-23
9	5/6(水・休)	13:00	Y.S.C.C.横浜	28	10/4(日)	未定	セレッソ大阪U-23
10	5/17(日)	14:00	鹿児島ユナイテッドFC	29	10/10(土)	未定	ブラウブリッツ秋田
11	5/31(日)	13:00	福島ユナイテッドFC	30	10/18(日)	未定	AC長野パルセイロ
12	6/7(日)	19:00	セレッソ大阪U-23	31	10/25(日)	未定	Y.S.C.C.横浜
13	6/14(日)	13:00	いわてグルージャ盛岡	32	11/1(日)	未定	アスクラロ沼津
14	6/20(土)・21(日)		試合なし	33	11/8(日)	未定	カマタマーレ讃岐
15	6/27(土)	19:00	ガイナレ鳥取	34	11/15(日)	未定	FC今治
16	7/4(土)	19:00	ロアッソ熊本	35	11/21(土)	未定	ヴァンラーレ八戸
17	7/11(土)	18:00	ガンバ大阪U-23	36	11/29(日)	未定	カターレ富山
18	7/18(土)	18:00	カターレ富山	37	12/6(日)	未定	ロアッソ熊本
19	8/10(月・祝)	18:00	カマタマーレ讃岐	38	12/13(日)	未定	鹿児島ユナイテッドFC

ホームゲーム アウェイゲーム

◆すべてのスケジュールは予定につき、変更となる場合がございます。

後援会への入会・読者プレゼントの応募・その他お問い合わせ先

FC岐阜後援会事務局 〒502-0817 岐阜市長良福光2070-7 長良川スポーツプラザ1F TEL 058-233-2877 FAX 058-295-7866
 e-mail:kouenkai@fc-gifu.com http://www.fcgifu-orentano.com